めぐニュース

かぐめよし少年自然の家だより　令和２年１０月発行

福智山系の恩恵：本所は、昭和 47 年、当時の頂吉ダムのほとりに建設された。当時は、北九州市で唯一の自然の家だったので、「北九州市立少年自然の家」。後に、「たしろ」「もじ」が設置され、名称も「かぐめよし少年自然の家」となった。昭和 48 年には、鱒渕ダム（福智貯水池・頂吉ダム・付近一帯）が完成し、市民の水がめ、憩いの場となっている。遡ること 108 年。明治 45 年、何と当時の門司市が、福智貯水池（後述）から延々23 ㎞に導水管を敷設し門司まで運び、外国船の給水等に役立てた。地域の方に聞くと、今でも「鉄管道路」と言われているとのこと。この、福智貯水池は、現在では鱒渕ダムの一部分となっているが、ダムにかかるます渕橋から見ると、その名残の土堤を今でも見ることができる。これから紅葉が美しい『七重の滝』の清水も門司へ運ばれたのだろう。同じく昭和 14 年に建設された頂吉ダムは、知る人ぞ知る、『満干谷の間欠冷泉』付近に端を発する吉原川、福智山系の大河内谷をえぐるように流れる山ノ神川の清水を湛え、鱒渕ダムを形成している。

今夏は、新型コロナの影響で『紫川体感キャンプ』は実施できなかったが、かつてダムのないころには、１本の川であった紫川の最上流部の清流に、やっと子どもたちの歓声が聞こえた。水深は浅い。けれどもライフジャケット、ヘルメット、沢靴のフル装備だ。今年も絶えない水の事故。きちんとした装備を正しく装着する。これを体感させるのも、少年自然の家の使命であるとともに、福智山系の恩恵である。

New　Staff

１０月より新しいスタッフが
仲間入りしました！

新しくかぐめよしの所員になった「うっきー」です！最近はピクニックで外ご飯を食べることにはまっています。

みなさんと仲良くなりたいので、見かけたら気軽に声をかけてくださいね！！

〈うっきーの生態〉

好きな食べ物・・・　砂ずり
好きな色　・・・　黄色
趣味　・・・　絵を描くこと

主催事業報告

親子でかぐめよしダムカヌー

親子でかぐめよしダムカヌーを体験しました。 今年は晴れの中、ダムの水位も高くカヌーの乗り降りがスムーズに出来ました。 初めてカヌーに乗った参加者も、時間がたてば スイスイ自分で漕げるようになりました。 全員でかぐめよしダムの堰堤までツーリングをしたり レースをしたりと カヌーを充分に楽しんでいただけました！！

カヌーの後のカレーライスも美味しかったですね！！

第 20 回紫川だれでもカヌー

紫川小嵐山の河原でカヌー体験と水辺の生き物観察を行いました。開始直後に雷が鳴り始め、大雨にも見舞われましたが、だんだん天気も回復し、お昼からは、無事に活動が出来ました。

みんな、カヌーに乗ったらすいすいと漕ぎ始め上手でした。

お昼のカレーは、お代わりする人が続出しました。食べ過ぎて眠いという人も・・・

生き物観察では、外来種も採れて、日本の生態系について知ってもらいました。

家族でキャンプだホイ！

爽やかな秋晴れの中、【家族でキャンプだホイ】を行いました。初めてのキャンプという方もいらっしゃいましたが、みんなで協力しテントが出来ました。川体験では、魚を捕まえたり、かぐめよしで『幸せの石』と呼ぶ石を探したり、それぞれの楽しみ方で遊びました。また、仕掛けておいたペットボトルのわなを見てみると、サワガニやドンコが入っていて、見つけた瞬間に歓声が上がりました！

全てのご飯もみんなで作り、美味しい料理が出来ましたね♪夜のキャンプファイヤーも歌あり、踊りあり（？）で賑やかな活動となりました！

久しぶりに子どもたちの楽し気な声がかぐめよしに響きました！

第１回はじめての陶芸教室

　10 月３日～4 日にかけて第１回陶芸教室を行いました。まずはみんなで所内の「自然散策」へ。隊長の詳しい解説もあり、深い学びの時間になりましたね。散策途中に開催した「オオバコ相撲」では、子どもたち６人による白熱した戦いを見ることができました！

　夕食後、作品づくりスタート！講師の山本清方先生のご指導のもと、来年の干支である「丑（うし）」の土鈴や「たたら作り」という手法を用いて、湯呑、コーヒーカップ、大皿づくりに挑戦しました。みんな試行錯誤しながら、思い思いの作品を集中して作る姿が印象的でした。どのような作品になるのか、完成が待ち遠しい！

　陶芸だけでなく、お昼ごはんもみんなで作りましたね。青空の下で食べるご飯は格別！笑顔が絶えない陶芸教室でした♪
次回は釉薬づけです。11 月１日をお楽しみに！！

＊9 月５日（土）～6 日（日）に予定していました、第３回かぐめよし自然少年団は、台風 10 号の接近により中止となりました。

頂吉図鑑 ～第 22 回～
ワルナスビ

　今回は、悪役！名前にも悪がつくこの植物を紹介します。
数年前まで見かけなかったのですが、ダム下の公園に急激に増えだしました。花はジャガイモの花に似ていますが、鋭い棘を葉や茎に伸ばしている姿にはびっくりします。
　この花は、１００年ほど前にアメリカから日本に入ってきたといわれています。私も尊敬する植物学者の牧野富太郎氏が千葉の牧場に植物採集に行った折に、珍しい草があると持ち帰り植えたところ、繁殖して大変なことになったと随筆に書かれています。名の由来は、ナスビに似た花が咲き、始末に負えないところからきたのでしょうか。根絶しようと引き抜いても、根が少しでも残れば伸びてくるので、不用意に掘り出せば、根がバラバラになって繁殖の手助けをしているようなものです。冬になると黄色のミニトマトのような実をつけますが、この実はアルカロイドを含む毒の実。決して口にしてはいけません。

主催事業のお知らせ

11～1月

	事業名	時期	対象者・人数
11月	第２回はじめての陶芸教室	11月1日（日）	第１回の参加者
	第４回かぐめよし自然少年団	11月14日（土）～15日（日）	かぐめよし自然少年団に所属する団員
	アウトドアギアを作ろう！①	11月22日（日）	小・中学生とその家族 ７家族
12月	クリスマスリース作り	12月6日（日）	小中学生とその保護者20名
	ぺったんぺったんお餅つき	12月12日（土）～13日（日）	小中学生とその保護者20名
	第２回ボランティア研修会	12月20日（日）	各施設のボランティアスタッフ
1月	第５回かぐめよし自然少年団	１月９日（土）～１０日（日）	かぐめよし自然少年団に所属する団員
	アウトドアギアを作ろう！②	1月17日（日）	小・中学生とその家族 ７家族
	アウトドアギアを作ろう！③	1月24日（日）	小・中学生とその家族 ７家族

※アウトドアギアを作ろう！①ではロールトップテーブルを作ります。
※今後の新型コロナウィルス感染状況によっては、事業を縮小・中止することがございます。

主催事業の募集は全て市政だよりに掲載します。
応募は市政だよりをご覧になり、お申込み下さい。

北九州市立かぐめよし少年自然の家

住所：〒８０３-０２６７
北九州市小倉南区大字頂吉４５１-１
電話：(093)４５１-３１１１　FAX：(093)４５１-３１３３